

事業所における自己評価結果(公表)

令和6年2月公表

		チェック項目	はい	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		個室3つとフリースペース、多目的ホールがあり、児童の活動に合わせて使用したり、お子さんに合わせて個室を間仕切りするなどの工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	○		利用定員10名に対し、8名以上の児童指導員の他、作業療法士、看護師を配置し支援を行っています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○	施設内はバリアフリー設計となっていますが、テラスへの出入りや園庭から内川沿いへの避難経路など段差が数か所あります。段差解消のため、携帯用スロープを必要に応じて使用しています。
	4	生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また子どもの活動に合わせた空間になっているか	○		感染症対策として、玄関や各フロアにアルコールスプレーを常置し、適宜換気を行っています。毎日の定期的な清掃、消毒を行い、気温や湿度にも気を配っています。また、業者委託による空調点検やワックスがけも定期的に行っています。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○		毎年、業務内容や改善の是非に関するアンケートを全職員に対して行い、業務改善に対して意見を徴収し改善に繋げています。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○		行事や支援内容に対して、毎年保護者アンケートを行い、事業運営に活かしています。
	7	事業所向け自己評価及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、持病書として自己評価を行うとともにその結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		それぞれの評価表の結果を法人ホームページで公表しています。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○	現在、利用者と事業所内のみの評価となっております。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		外部研修の伝達や虐待・権利擁護研修、感染症予防等の社内研修を定期的に行っています。前年度同様今年度も、リモート研修に積極的に参加し、職員の資質向上に取り組みました。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		入園前のアセスメントやモニタリング、送迎時など保護者との情報交換・伝達やニーズの把握を丁寧に行い、お子さんの現在の育ちに即した計画内容となるよう作成しています。
	11	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		各種アセスメントツールを利用し、お子さんの特性の把握や支援に活かしています。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	○		お子さんの発達段階に合わせた丁寧な支援計画と、お子さんとそのご家族を含めた具体的な支援内容を設定するように配慮しています。
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		支援計画に沿った長期や短期の支援を行っています。定期的にグループ別に会議を開催し、目標の見直しや支援内容の確認を行っています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		事業所全体や各グループ単位のチームを編成し、月ごと・週ごと・日々の活動プログラムの立案を行っています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		職員がそれぞれの立場から意見を出し合い、定期的な活動の見直しを行っています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援作成しているか	○		お子さんの興味関心や特性に合わせて、個別活動や集団活動を組み合わせた支援計画を作成しています。

適切な支援の提供	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○	毎朝同時時間帯にリーダーミーティングを行い、その後グループ別に全職員に書面により伝達しています。現場職員が伝達内容を確認するための時間も設けています。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○	毎日同時時間帯にグループミーティングとリーダーミーティングを行い、その日の振り返りと反省点の共有を行い、グループ内職員に伝達を行っています。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○	毎日支援内容の記録を行い、定期的に見直すことで支援の検証改善を行っています。
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○	半年に一度のモニタリングの他に、随時面談を行い、必要に応じて計画の見直しを行っています。
関係機関や保護者との連携	21	相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしい者が参加している	○	児童発達支援管理責任者、又はお子さんの担当指導員が出席し情報伝達と共有を行っています。
	22	母子保健や子ども、子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	○	庄内地区療育連絡会への参加や市町の福祉課、健康課、子育て推進課、こども家庭支援センターや、関係の相談支援事業所等と連携し情報共有を行っています。
	23	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	○	地域のこども医療療育センターや医療機関との療育連絡会への事例提出、診察同行、リハビリ見学など定期的に行っています。
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○	定期診察の同行や療育センターリハビリの際の見学、主治医の診察内容について保護者からお聞きし、緊急時の対応や連絡体制の確認を行っています。
	25	移行支援として保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っている	○	文書による伝達記録配付はもちろんのこと、移行先の保育所や学校への訪問や見学の受け入れを行ったり、サービス担当者会議に参加したりして情報共有と相互理解に努めています。
	26	移行支援として小学校や特別支援学校等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行っている	○	個別支援計画や小学校への伝達記録等を用いて情報提供できる体制を整え、情報共有と相互理解に努めています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○	お子さんが併用されている事業所や県立こども療育センター庄内支所に毎月数回訓練見学に伺い、PT,OT,STの先生方より支援方法の指導を仰いでいます。また、市の子ども家庭支援部署と連携し、職員実習を行うなど、研修目的の交流を行っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等の交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	○	敷地内に併設されている保育所と季節行事などを合同で行い、共有スペースで自由に遊ぶなど自然に関わり合いながら活動する機会が多くあります。
	29	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議などへ積極的に参加している	○	鶴岡市自立支援協議会主催の情報交換会や、県地域保健福祉課主催の療育連絡会全体会、医ケア児支援連絡会議に参加しました。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○	毎回利用時、連絡ノートを通じてご家族への情報提供(お子さんの様子や発達の状況など)を行い、共通理解に努めています。
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○	現在行っている支援内容やお子さんへの声掛け、関わり方のポイントなどを親子通園の際にご家族に伝達し、共通理解を図っています。また個別面談の際にお子さんの園生活を動画でお見せし、実際の支援の様子をお伝えするなど、家族支援を必要に応じて行っています。また、市からのご家族向けの情報をお知らせをしています。	
32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○	契約時に運営規程、利用者負担などについてご説明しています。運営規定変更ごとに変更内容を配布し署名捺印をいただいています。	
33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○	前期と後期の個別面談時にお子さんのへの支援内容動画をお見せして、支援内容の説明を行い、同意をいただいています。	

保護者への説明責任等	34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○	お家の方からの申し出やお聞きした相談に対し、連絡ノートでの返答や送迎時に速やかにお応えできるよう努めています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○	年8回保護者懇談会兼研修会を開催し、様々な研修会や小グループでの保護者同士の悩み相談会等を企画しています。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○	苦情受付担当者と第三者委員を設け苦情受付体制を整備しています。いただいた苦情を真摯に受け止め、全体に周知改善点を話し合っサービスの上向上に努めています。が、全ての苦情、要望に対して迅速に対応できるよう更なる対応向上に尽力します。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○	毎月の園便りや行事のお知らせなど必要に応じて配付または掲示して情報発信しています。
	38	個人情報に十分注意しているか	○	個人情報記載された書類は鍵付のキャビネットに保管しています。また、ホームページ等の写真画像掲載については毎年ご家族に写真掲載の有無をお聞きし、ご了解いただいたお子さんのみ掲載しています。
	39	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○	視覚的な配慮を行ったり、表情、仕草等見逃さないようにしながら、意思疎通に努めています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○	行事に祖父母の方やかわりある施設の方、地域のお話を語り部として活動されている方をお招きしています。また、地域のコミュニティセンターのコミセン便りへの卒園式の報告をしています。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○	各種マニュアルを定期的に見直し、周知しています。安全管理委員会を組織し、定期的に会議や研修を行い、内容を職員全体に周知しています。保護者にはマニュアル作成のお知らせをしています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○	地震・火災・大雨・不審者侵入などを想定し、毎月1回避難訓練を行っています。その他心肺蘇生訓練や下痢嘔吐時対応研修も定期的に行っています。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作の子どもを確認している	○	入園時に、それぞれのお子さんの主治医の管理のもと服薬されている薬の確認や予防接種の状況、発作の状況や対応方法、喫食経験確認や食物アレルギーの有無等を書面にて確認しています。定期的に確認し最新の状態を職員に周知しています。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○	ヒヤリハット報告書を活用し、速やかに記入、全職員に伝達しています。ヒヤリハット委員会を組織し、事例の確認やその後の対応について検討し職員に周知しています。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○	市や社会福祉事団主催の虐待防止・権利擁護に関する研修会に参加し、職員会議で伝達を行っています。また、虐待防止委員会や身体拘束適正化指針をもとに、実際の支援現場に即した内容で事業内研修を行っています。

保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

令和6年2月

公表：令和 6年 2月 2日

事業所名 鶴岡市立あおば学園

保護者等数（児童数）23

回収数21

割合 91.3%

		チェック項目					主なご意見
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い	
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・丁度良いスペースで過ごせていると思います。 ・松原保育園も活用しながら活動しているので十分。 ・親子で遊んでも十分なスペースだと思う。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	20	1			<ul style="list-style-type: none"> ・手厚い配置と感じる。 ・子どもへの言葉かけ等勉強になる。 ・先生たちは何か講習に参加されたり、専門性の勉強等はされたりしますか。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	19	1		1	<ul style="list-style-type: none"> ・玄関からの動線がわかりやすく身支度などの成長につながっていると思います。 ・一人になれる空間があったり、配慮があると思う。 ・歩行器は他の子の迷惑になることもあるのでなかなか使えないところが、今後も考えていかなければならないところかと思っています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・カームダウンスペースがあり、気持ちを整えることができ良いと思います。 ・あまり物もなく、整頓されていて安全な空間だと思う。
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・わかりやすく作成されていて見やすいです。 ・細かく一人ひとりに合わせて作成されていると思う。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	20			1	<ul style="list-style-type: none"> ・細かく設定されていると思う。 ・ガイドラインの内容を把握していないため、わかりません。
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・こちらからの要望も丁寧に受け取ってもらい支援していただいていると思います。 ・発達程度に合わせた支援が行われている。
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・日々工夫した支援をしていただきありがとうございます。 ・いろいろな遊びを取り入れてくれて楽しそうです。
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	20			1	<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りや遠足（金峰）、ハロウィンなど今年度はたくさん参加できたと思います。 ・松原保育園との交流の機会を設けている。 ・ほっとクラブに参加して、同じ参加者のご兄弟たちと一緒に遊ばせていただいて、とても子どもたちも楽しそうな上に親も助かりました。ありがとうございます。 ・他の園に通園しているため、わからない。

保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21				<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリングなどでわかりやすくお話して下さりありがたく思います。 ・丁寧な説明があった。(2名) 	
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	20			1	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の動画などを見せていただき、細かくわかりやすく説明していただいています。 ・丁寧な説明があった。 	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	16	2			3	<ul style="list-style-type: none"> ・写真カードや靴、ジャンパーに紐をつけるなど、身の回りの支援、次の行動に移る時のスムーズさが家でも結びつくことができました。 ・保護者会において、様々なことを教えてもらっている。 ・参加する機会がなかったため不明。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	20	1				<ul style="list-style-type: none"> ・体調の様子、園での様子をいつも楽しくわかりやすく教えていただいています。 ・連絡帳や送迎時間帯を利用して小まめに連絡を取り合っている。 ・コロナによる規制緩和により、お迎え時、帰り支度をしながら子どもの日中の様子を聞けて嬉しい。 ・定期的に連絡ができ、伝えている。 ・月一回の利用の為にどちらともいえない。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	20	1				<ul style="list-style-type: none"> ・親子教室の時などに先生方とお話をできるのでありがたいです。 ・定期的に連絡ができ、伝えている。 ・面談はそれ程多くないと感じますし、私はわからないことだらけなので、もっと助言していただければありがたいと思います。職員からいろいろを助言していただき、納得するところがあり、いろいろと考えてみようと思えるので、これからも小さなことでもいいことも悪いことも言ってもらえるとありがたいです。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19				1	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者同士で話せる場が作られていてありがたい。 ・子どもが風邪を引いたり、家の都合で役員の仕事ができない時、間に入ってもらう助かりました。 ・仕事の為、保護者会など開催していただいているのに、参加できなかった。日曜日にあると助かるなどと思います。(無回答1)
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	19	1				<ul style="list-style-type: none"> ・こちらの相談にいつも迅速かつ丁寧に動いてくださり、感謝の気持ちしかありません。 ・すぐに対応してくれる。 ・来年は進学の相談などお世話になると思います。その時はよろしくお願ひします。(無回答1)
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20					<ul style="list-style-type: none"> ・コネクトメールで連絡しやすいと感じる。(無回答1)
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	18	1			1	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月のお便りをはじめ、様々な方法で発信されている。 ・月一の写真付きお手紙は家族で楽しく読んでいます。普段の様子が見れて良いですね。 ・丁寧に紙媒体でもお知らせがあるため、ありがたい。(無回答1)
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	20					(無回答1)

保護者への説明等

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	14	3		2	<ul style="list-style-type: none"> ・コネクトメールで細かく連絡をいただけるのでありがたいです。 ・日中、非常災害が起きた時、できるだけ早くお迎えに行きたいと考えているが、津波や道路状況により、なかなかお迎えに行けない時はいつまで見守っていただけるのか、ふといろいろと頭を駆け巡りました。 ・他の園に通園しているため、わからない。(無回答2)
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	2		2	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練を実施して備えている。 ・他の園に通園しているため、わからない。(無回答2)
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20				<ul style="list-style-type: none"> ・毎日「あおぼ？あおぼバス？」と確認する位、本人にとって大きな存在です。 ・家でできない遊びや、平日一緒に関わってあげられる遊びができないことを、たくさんしていただき、とても楽しそうに過ごしている感じがします。 ・子どもが楽しみに通園してくれることが本当にありがたいです。 ・毎日帰りたくなくて、車が出発すると大泣きしてます。 ・楽しい場所だとわかり、足取りが軽い。(無回答1)
	23	事業所の支援に満足しているか	20				<ul style="list-style-type: none"> ・常に満足しています。先生たちの笑顔や明るい性格にとっても気持ちが明るくなります！親も楽しく通わせてもらっています！ ・大満足です。あと数か月というのが悲しすぎます。 ・園の雰囲気や対応等、きめ細やかに対応していただいている。 ・相談できる所につながれてよかったと思う。(無回答1)

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

～保護者の皆様からの声～ ご要望と対策について

令和6年2月

【環境・体制整備】

- 先生たちは何か講習に参加されたり、専門性の勉強はされたりしますか。

○ご意見ありがとうございます。職員は保育士、看護師、作業療法士の資格を持つ職員が勤務しております。それぞれ子どもについて幅広い知識があり、業務の間に県内外の研修に参加しています。また、あおば学園のお子さん一人ひとりに沿ったケース会議を日々開催したり、お子さんの通う県立こども医療療育センターの療育訓練に同行させていただいております。今後も職員が一人ひとりのお子さんに合った支援方法を学び、スキルアップに努めてまいります。

- 歩行器は他の子の迷惑になることもあるのでなかなか使えないところが、今後考えていかなければならないところかと思えます。

○ご意見ありがとうございます。歩行器につきましては、親御さんや療育センターの先生たちからの助言のもと、お子さんに合った使い方をしていきます。また、周囲に十分配慮しながら、お子さんにとって生活に必要なものを職員の見守りの中、安心して使用し、過ごしていけるよう努めてまいります。

【保護者への説明等】

- 面談はそれ程多くないと感じますし、私はわからないことだらけなので、もっと助言していただければありがたいと感じます。職員からいろいろと助言していただき、納得するところがあり、いろいろと考えてみようと思えるので、これからもう少し小さなことでもいいことでも悪いことでも言っていただけるとありがたいです。

○ご意見ありがとうございます。面談は年に2回モニタリングとして行っておりますが、それ以外でもいつでも相談に対応できるようにしておりますので、お気軽にお声がけください。また、送迎時や連絡ノートでお伝えするようにしておりますが、しっかり時間を取ったり、親子教室でお子さんへの関わり方や支援方法をおうちの方と一緒に考え、お伝えしてまいります。

- 保護者会など開催していただいているのに、仕事の為参加できなかった。日曜日にあると助かるなどと思えます。

○ご意見ありがとうございます。保護者会につきましては、水曜日と土曜日に開催しております。来年度以降の日程につきまして保護者役員の皆様と相談してまいります。

【非常時等の対応】

- 日中、非常災害が起きた時、できるだけ早くお迎えに行きたいと考えているが、津波や道路状況により、なかなかお迎えに行けない時はいつまで見守っていただけるのか、ふといろいろと頭を駆け巡りました。

○ご意見ありがとうございます。非常時の対応につきまして、BCB（業務継続計画）を作成し、防災食や備品、連絡手段の準備をしており、また、毎月お子さん一人ひとりの姿を見通した避難訓練を行っております。保護者の方がお迎えに来られる時間までお子さんを大切にお預かりし、安心して過ごせるように配慮してまいります。

皆様から頂戴しましたご要望・ご意見・励ましの声を職員一同しっかりと受け止め、今後のサービス向上に努めてまいります。